

中国の都市部におけるホームヘルパー人材確保について —日本のホームヘルプ制度を踏まえた上で—

Study on the surety of home helper in urban China —Based on the home helper institutional system of Japan—

范 曉琪 (Fan Xiaoqi) 指導：加瀬 裕子

研究背景と研究目的・方法

中国は1999年に高齢化社会になり、60歳以上の高齢者数は総人口の10%を占め、高齢者人口は毎年速いスピードで増加している。

中国では子供が親の面倒をみるのが一般的な考え方であった。しかし、1970年代末頃の「一人っ子政策」により、「4, 2, 1」型家族の増加、夫婦共働き形式、核家族の増加、「空の巣」家族の増加、同居世帯の減少などにより、伝統的な家族による扶養機能が弱まり、高齢者の介護が大きな社会問題となっている。以上の問題を解決するために、2001年から中国の都市部では「居宅養老サービス」が推し進められている。「居宅養老サービス」とは政府と社会の力をベースにし、社区に頼り、在宅の高齢者にサービスを提供するもので、デイサービスと居宅訪問からなっている。しかし、この居宅訪問サービスを担うホームヘルパーが不足しているのが現状である。

本研究では、中国の都市部におけるホームヘルパーの現状を把握し、その問題を明らかにするとともに、日本のホームヘルプ制度がホームヘルパーをどのように確保できたかを明らかにすることを目的とする。

本研究は主に文献研究により行う。中国の文献は中国知網 (NIKI) により、日本の文献は (CINII) で調べる。当時のホームヘルパーに関連する通知や要綱などを一次資料として使う。

中国の都市部における高齢者の現状

前述したとおり高齢者の介護が社会問題となり、高齢者の安全問題、「孤独死」問題も発生している。都市部においては医療保険、養老保険が一応確立できたが、医療費の高騰により、入院できないケースも多い。在宅サービスの不整備により、退院しても、高齢者は自宅で療養しかできない。一方、中国では高齢者施設が相対的に不足し、いい施設は高額なため、国営の施設は待機高齢者が多いためなかなか入居できないという現状がある。

中国の都市部におけるホームヘルパーの現状

以上の問題を解決するために、中国の都市部では居宅養老サービスシステムを作り上げた。ホームヘルパーは主に国有企業からリストラされた人々であり、派遣対象は「三無老人」低所得高齢者、独居、要介護 100歳以上、特殊貢

献実績高齢者である。実際にはホームヘルパーは社会的地位が低く、職業として未成立であり、低賃金、待遇悪を理由に従事希望者が少ないのが現状である。またホームヘルパーの自身の問題もある。さらに研修及び試験制度においても混乱がある。具体的には政府は1週間の無料研修を行い、其の後直接高齢者の家へ派遣しており、定期的な研修が不足している。これからの後期高齢者の増加に対応するには、ホームヘルパーには専門的な知識と技能が求められる。

日本の高齢者の福祉の変遷とホームヘルプ制度の変遷

日本における最初のホームヘルプサービスは1956年の長野県上田市の「家庭養護婦派遣事業」と1958年の大阪市の「臨時家政婦派遣事業」であった。この二つの事業が生まれた背景は戦後の高齢者世帯の増加、核家族の増加であり、大阪市の場合は寡婦の就労と貧困高齢者の結びつきであった。その後、東京を始めとした15の都市部で展開し始めた。国は1962年に大阪市のスタイルを取り入れ、ホームヘルプ制度は明文化された。1963年に「老人福祉法」が制定され、ホームヘルプ制度は措置制度で、居宅サービスとして取り入れられた。ホームヘルプ制度ができ、施設保護のみの政策から居宅も視野に入れた政策への転換がはかられた。

ホームヘルプの人材確保に関しては、主に量と質の両面から捉えることができる。人員確保においては主に1989年の財政的な導入で人員確保ができるようになった。その後1994年に「健康保険法」の改正により、病院の付き添い看護婦制度が廃止され、介護職員とホームヘルパーへ流れた。さらに研修によりホームヘルパーの量が増加できた。人材確保の質の面における方策は主に研修制度と介護福祉士の資格の確立であった。

考察

日本は研修を通して、ホームヘルパーの量と質を確保できた。中国では現在各政府が無料研修を行っている段階であり、実際研修を行っても人はなかなか来ないという現状がある。在職者は低賃金のものが多く、さらに研修期間には無給になるため、研修参加者が少ない。補助金を出し、その研修期間を有給という形で保障する。もう一方で、ホームヘルパーの質においては新任研修の以外に年に数回の現任研修の導入が必要であると考えられる。